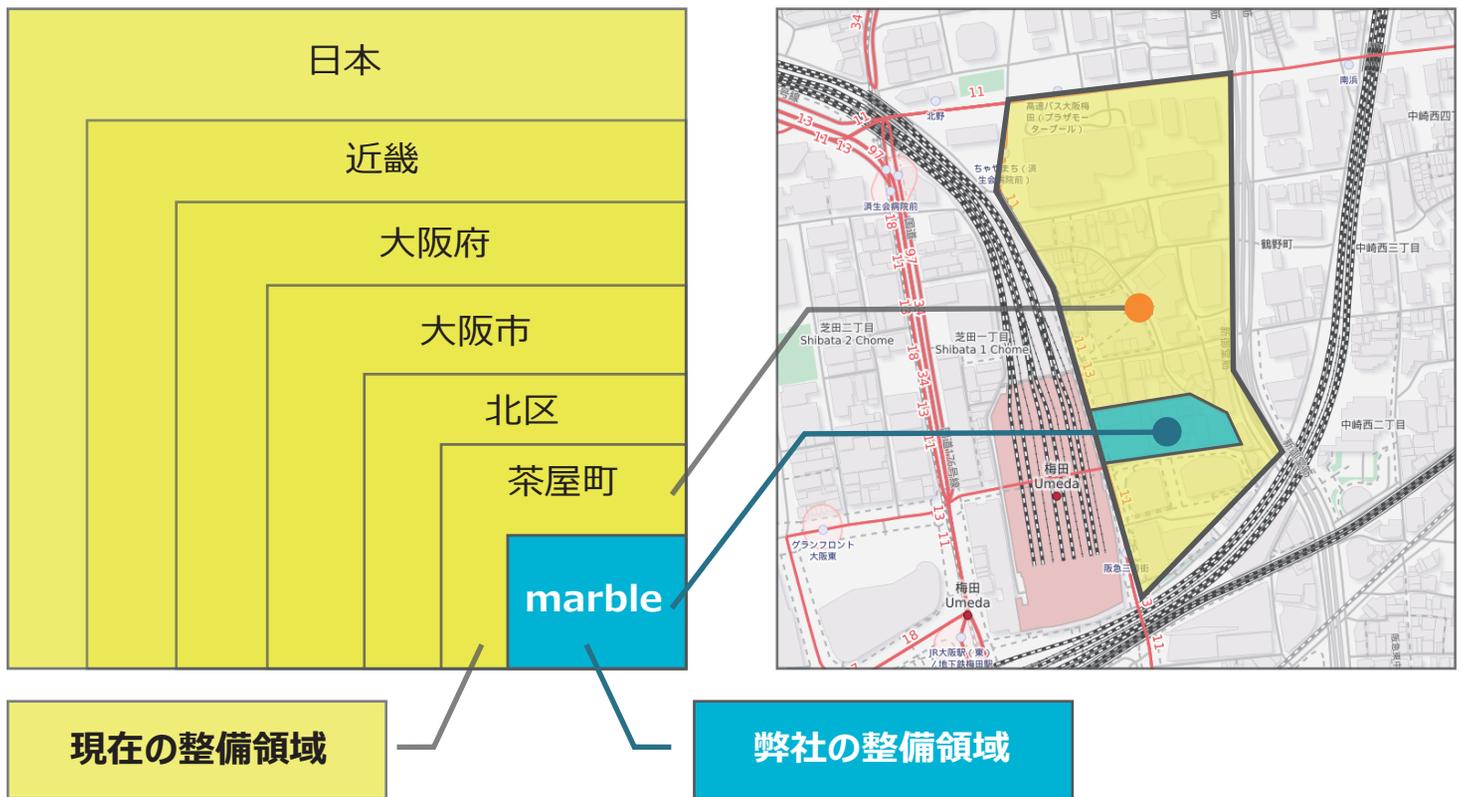


小さな区画の
大きな可能性

ブロック型地図エンジン

MARBLE

現在、一般的に提供されている区画情報の最小単位は「行政区画の境界線及び代表点」、もしくは「市町村の町の境界線及び代表点」、「街区の境界線及び代表点」ですが、marbleでは道路情報から抽出した**独自の区画情報**を提供します。



marbleは区画情報単独のレイヤーとして提供しますので、一般的な地図サービスや地理院地図、オープンストリートマップ、手持ちの独自地図など、あらゆる地図に重ねることが可能です。

地図表現の新しい思想、marbleを利用すると新しい表現・サービスが可能に！

▶ データベース向けサービス「marble+」 ▶ 観光・ナビ向けサービス「marble tour」

